



# 心晴れ晴れ

晴田小学校だより 第27号

令和8年 1月 8日

文責 校長 高山 健

【学校教育目標】 心晴れ晴れ たくましく 学び伸びゆく 晴田つ子の育成

## ◇3学期スタート！たくましく しなやかに！◇

1月8日、3学期がスタートしました。始業式に向けた心持ちが心配でしたが、校門を通る子どもたちのあいさつの声は大きく、はりきった気持ちが伝わりました。このやる気を持続できるよう、職員一丸となって支え励まして参ります。

始業式では以下のような話をしました。たくましく、しなやかに挑戦しようとする子どもたちの姿が楽しみです。

3学期もどうぞ、よろしくお願ひいたします。

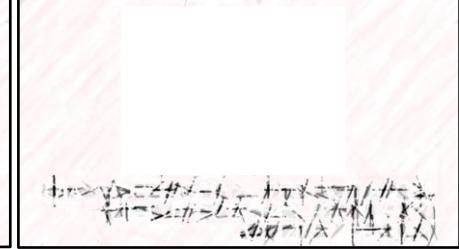
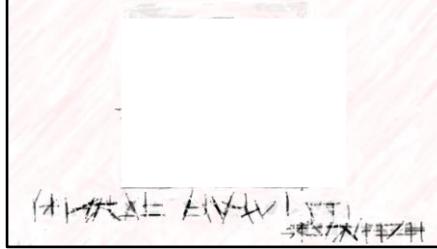
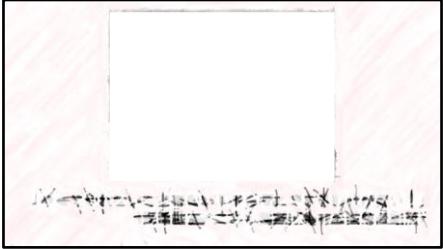
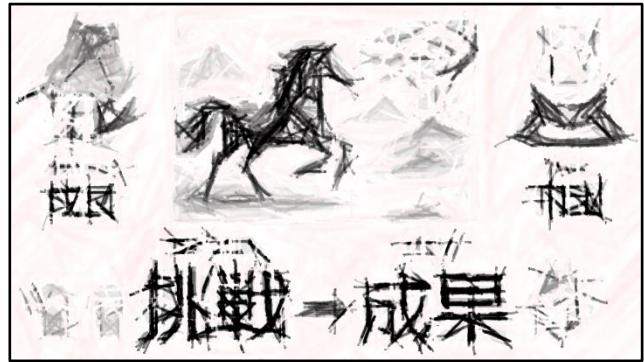
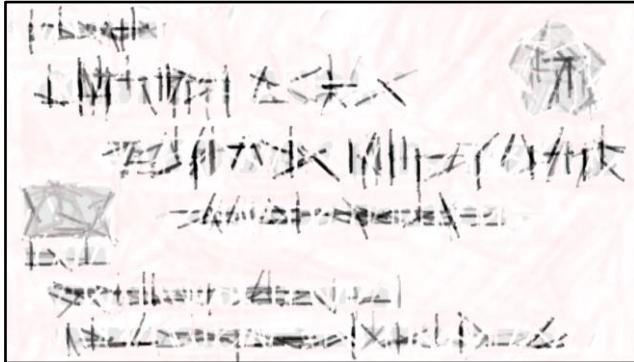
さて、今年は午年。午年は、「成長」「飛躍」の年と言われ、挑戦することによって大きな成果が期待できる年だそうですよ。

挑戦するためには、自分で自分のやる気を奮い立たせる必要があります。そのために今日はこの方の言葉のパワーを参考にしたいと思います。おまわりさんの さんは「やってやれないことはない！やらずにできるわけがない！」と言っています。「どうせ無理だ！」と思つて尻込みしていても、何も変わりません。「やらずにできるわけがない！やってやれないことはない！」と自分に言い聞かせることは、一歩前進する勇気になりそうですね。

挑戦を始めると、壁が現れます。物事が上手くいかなくなると、私たちはついつい自分以外の敵を探してしまいます。そうやって誰かや何かのせいにすることで、その瞬間の樂さを求めようとする弱さをもっています。そんなネガティブな気持ちに押し潰されそうな時は、この方の言葉のパワーを借りてみませんか。 に登場する さんは「俺の敵は、だいたい俺です。」と言っています。 さんは、「宇宙へ行きたい」という夢を一度諦めてしまします。しかし、さんざん邪魔して足を引っ張り続けたのは結局自分で、他には敵はないということに気付き、自分自身にさえ負けなければ夢は叶うと信じ、挑戦を繰り返しながら宇宙飛行士へと近づいていきます。挫折しそうになった時は、誰かや何かのせいにするのではなく、「自分に負けない！」と言い聞かせることも、一歩前進する勇気になりそうですね。

この人からも、壁を乗り越えるための方法を学んでみましょう。「分からないことがあつたら、分かるまで考える。それでも分からなかつたら、分かるまで聞く。」誰かの力を借りることは、決して悪いことではありません。 さんも の力を借りながら、様々な困難を乗り越えていきます。挑戦を続ける中では、誰かに相談する、頼る力をもっておくことも大切なんですね。

2026年、午年は「挑戦」の1年。そして、多くの成長・飛躍・成果を得る1年になることを願っています。特にこの3学期は、新しい学年に進むためのO学期、準備期間でもあります。6年生は、中学校入学に向けて、1年生から5年生はひとつ上の学年に進級するための準備を、挑戦を積み重ねていきましょうね。これで私の話を終わります。最後まで聴いてくれてありがとうございました。



## ◇第79回 晴田小学校卒業証書授与式～3月18日(水)は6年生最後の授業～◇

標記のとおり、3月18日(水)に卒業証書授与式を挙行いたします。校内外で、私たちの誇りであり、憧れのリーダーとして活躍してくれた6年生が3学期に登校する日数は47日間です。なりたい自分の姿を思い描き、挑戦しようとする6年生を一丸となって支え、励ましていくことを考えております。(在校生は5年生のみ参加いたします。)

先日の職員会議において、今年度の卒業式の内容・方法等について協議しました。そして、次のような共通の認識をもって実施していくことを確認いたしました。

**卒業式は『最後の授業』。学习指導要領にある「行事を節目として希望や意欲を持ってこれから的生活に臨もうとする態度を養う」ことをねらいとした「授業」であるという認識を持って準備を進めていく。**

今後、集団の場における規律と礼儀正しさを養い、気品ある態度や服装について理解を深めさせるとともに、万全の体調で不安なく式に参加できるような準備を進めて参ります。ご家庭におかれましても、ご理解とご協力のほどよろしくお願ひいたします。